

ミカサ杯
第30回記念東京都小学生バレーボール教育大会
東京都大会 競技上の注意

2012. 2. 13

- 1、試合開始時刻
2 / 26 8 : 50 開場 (各会場とも)
第1試合プロトコール 10 : 00
3 / 4 9 : 00 開場 (駒屋)
第1試合プロトコール 9 : 40
- 2、コートでの練習について
 - ・競技委員からの許可があるまで、ボールを使つての練習をしてはいけない。
 - ・フロアでの練習は、登録されたベンチ役員と選手のみとする。
 - ・第1試合のプロトコール開始5分前からは、該当チームのみの練習とする。
 - ・試合間の練習は、ボールを使つてもよいが、ネットを使つてはいけない。
 - ・観客席にボールが入るような練習は、他の人へ迷惑がかかるのでしない。
- 3、補助役員
 - ・第1試合の補助役員は、第3試合の2チームで行う。第2試合以降は、敗者チームが行う。
- 4、エントリーの変更について (選手及びベンチ役員)
 - ・2 / 26の受け付け時に変更があることを告げ、用紙をもらい、開会式が終了するまでに提出する。一度変更すると、2日目に戻すことはできません。
 - ・エントリーの変更によって登録できる選手は、JVA-MRSに選手登録していること。
 - ・監督が当日不在の場合、代理監督を申請することができる。
- 5、服装について
 - ・ベンチ役員は、統一されていること。(色が同じであればよい。Tシャツ・短パンは認めない。)
 - ・監督、コーチ、マネージャー章は、必ず左胸に着用する。
 - ・監督、コーチ、マネージャーのうち一人以上の者が、指導者講習会の受講証を首から提げていること。
 - ・選手の服装は、ルールに準ずる。但し、14名の登録で、ユニフォームが揃わない場合は、色違いでも認める。(番号は重ならないこと)
- 6、その他
 - ・開会式は、各会場で行い、全員が一堂に集まることはしない。
 - ・選手やベンチ役員の飲料水としてペットボトルをベンチに持ち込まないこと。飲料水用のボトルは、吸引用のストロー式のようなものがついていること。
 - ・選手は、各体育館の更衣室を使用すること。更衣室で更衣をする際、保護者が更衣室まで付き添うこと。
 - ・どの体育館も使用に当たっては十分に気を使い、迷惑のかからないようにすること。保護者及び監督の方は子どもたちの行動から目を離さないようにすること。
 - ・フラッシュを使つての写真撮影は、選手のプレーの妨げになるので、禁止する
 - ・ボールかごは、「ミカサ」のロゴ入りのものを使用すること。
(無い場合は、連盟より試合時に貸し出す。)
 - ・練習用のボールもミカサボールをできる限り使用すること。
 - ・空きのペットボトルを使つて応援する時、ペットボトルが割れて、中身(BB弾など)がフロアに落ちると、片付けに時間がかかり、遅延の反則の対象となるので、気を付けること。
 - ・試合が連続する場合、最大、15分までの休息を取ることが出来る。
 - ・大会2日目、男子の第3試合は、第2試合終了後、30分の休憩後に行う。
 - ・半袖のユニフォームの下から、長袖のシャツの袖が見えるような重ね着はしてはいけない。(ユニフォームから、下に着ているシャツが見えないこと。)
 - ・各会場とも、応援はフロアにて行うが、競技委員や審判員の指示に従うこと。